

## 8 月定例教育委員会会議録

開催年月日	令和3年8月20日（金）
開催時間	午前10時00分
開催場所	青少年センター3階 集会室
出席委員	中山 教育長 村本 教育長職務代理者 水野 委員 岩井 委員
出席職員	田中副教育長・小山教育監・黒井学校教育推進課長・光岡人権教育課長・山本学務給食課長

【中山教育長】 それでは、ただいまから8月定例教育委員会を開催いたします。

本日も、3密状況での開催を避けるために、平時の委員会とは異なりまして、一部出席者の入退室を行いますのでよろしくお願いいたします。

本日の会議録署名委員に岩井委員を指名しますのでよろしくお願いいたします。

なお、本日、藤井委員からは欠席届が出ておりますのでよろしくお願いいたします。

【中山教育長】 それでは、7月定例教育委員会会議録の承認について審議いたします。

委員の皆様、質疑ございませんでしょうか。よろしいですか。

【全委員】 異議なし。

【中山教育長】 それでは全委員異議なしと認めます。よって、7月定例会会議録について承認と決しました。

【中山教育長】 次に、教育長及び教育委員の報告に移ります。

### （教育長報告）

7月21日（水）	定例教育委員会
7月26日（月）	学校訪問（曙川南中学校）
7月27日（火）	学校訪問（安中小学校）
7月28日（水）	学校訪問（長池小学校・八尾中学校）
7月29日（木）	F M ちゃお収録 学校訪問（用和小学校・成法中学校）
7月30日（金）	令和3年度大阪府都市教育長協議会夏季研修会及び定例会（第1日目）
8月2日（月）	臨時教育委員会 学校訪問（久宝寺中学校・大正北小学校）

8月3日（火）	部長会 I C T推進本部会議 学校訪問（高安小中学校・南高安中学校・南高安小学校・曙川東小学校）
8月4日（水）	学校訪問（久宝寺小学校・曙川中学校・刑部小学校・曙川小学校）
8月5日（木）	学校訪問（南山本小学校・山本小学校・龍華小学校・東山本小学校・美園小学校）
8月6日（金）	学校訪問（北山本小学校・竹淵小学校）
8月17日（火）	学校訪問（東中学校）

【中山教育長】 この間ずっと学校訪問を行ってございまして、学校の様子を見ながら、学校長と1時間から1時間30分程度しっかりと話をさせていただいております。8月17日（火）の東中学校を以て42校全てを回らせていただきましたが、2学期も引き続き継続していきたいと思っております。

教育委員の皆様から何かご報告ありましたらよろしく申し上げます。

【岩井委員】 この4月から八尾市の学校の先生になられた方々の初任者研修が教育センター主催で行われていますが、その小学校の第6回目が夏休みに入ってすぐの7月28日（木）にありましたので、その様子を見に行かせていただきました。今年度の初任者の先生は、小中学校合わせて58名おられるそうですが、新型コロナの影響で教育センターに集まるの集合研修ではなく、オンラインでの研修がメインになっていたそうですが、この日はI C T研修、学びを深めるための効果的なI C T活用ということで、先生が生徒役になって、実際にパソコンを触って授業体験をするといった研修内容でしたので、久しぶりに集合して皆が顔を合わせた研修したということでした。

私も教育センターにおりまして、初任者の様子を見てきたという経験がありますので、その経験から初任者を見ていますと、夏休み位の時期になりますと、何度か研修で顔を合わせてますので、初任者同士顔見知りになって、研修前、休憩時間や終了後も声を掛け合っていて、「どうしてる？」「元気？」といったように近況報告をし合ったりして、割と緊張もほぐれて賑やかな雰囲気ですが、この日はまだ緊張感もあって何となく遠慮気味で大人しく感じましたので、オンラインでの研修ということの影響もあるのかなと思いました。

それから研修内容についてですが、この日のI C T研修では、学校の情報セキュリティの確保というのはこれまで以上に重要となることから、まず学校の日常環境に潜む危険をチェックするというので、職員室や休み時間の教室また運動会の日の様子等を絵に描いた課題シートが講師のパソコンから先生役の初任者のパソコンに送られて、その課題シートの危険だと思う箇所に赤丸を記入して、講師にそれを返信する。その後、皆で大型スクリーンを見ながら話し合っていて、共通理解ができているか確認していくという授業の流れをマイクロソフトのTeamsを使って体験していきました。その他には、班に分かれての意見交換の仕方、講師から送られてきたアンケート調査への回答の仕方、更には一人ひとり簡単なクイズを作って回答を返信し合ったりもしました。

この研修を通して、初任者の先生方は楽しみながらパソコンを使う中で、授業はもちろ

ん小テストやアンケート調査を行うときにも活用できるアイデアやヒントをたくさん得られたのではないかと見学させていただいて思いました。

初任者の先生方、大変でしょうが1日でも早くこの日の研修の学びを活かした授業実践に挑戦して欲しいなと願っておりますし、学校ぐるみで初任者の育成と支援を行っていただきたいと思いました。

以上です。

【中山教育長】 岩井委員、暑い中、本当にありがとうございました。

ただいまの報告につきまして何かご質疑等ございませんか。

平常時ですと、4月から初任者が顔を合わせて、同期の中で色々な会話ができるんですが、オンラインで行っている部分も多く、集合してという機会がいつもの初任者と比べると随分減っていますので、貴重な集合研修であったと思います。

他の委員の皆様、よろしいですか。

それではないようですので、次に進ませていただきます

#### {報告事項}

【中山教育長】 本日は議案審議がありませんので、報告事項に移らせていただきます。

なお、本日の報告事項のうち、報告事項②「いじめの重大事態事案への対応について」につきましては、八尾市個人情報保護条例第14条第1号の当該個人の正当な権利利益を侵害するおそれがあると認められるため、公開可能な時期が来るまでは非公開とすべき内容となっております。

また、報告事項③「八尾市立小学校及び義務教育学校(前期課程)の学校給食の無償化について」につきましては、関係資料が八尾市情報公開条例第6条第4号の規定により、公開可能な時期が来るまでは非公開とすべき文書となりますので、この2件の報告については非公開といたします。

委員のみなさまよろしいでしょうか。

【全委員】 異議なし。

【中山教育長】 全委員異議なしと認めます。よって、報告事項②および報告事項③については、公開可能な時期が来るまでは非公開とすることといたします。

【中山教育長】 それでは、報告事項①「緊急事態宣言期間中の修学旅行等実施前におけるPCR検査について」、黒井学校教育推進課長より報告願います。

【黒井学校教育推進課長】 緊急事態宣言期間中の修学旅行等実施前におけるPCR検査について報告いたします。

令和3年8月12日付で大阪府教育委員会教育長より、8月31日までの緊急事態宣言期間中に修学旅行・宿泊学習等、府県間を移動する泊を伴う教育活動を実施する場合は、参加

する児童・生徒、引率する教職員に対して、事前にPCR検査を行い、陰性を確認した上で修学旅行等を実施することとの通知が出されました。

八尾市及び八尾市教育委員会の今後の対応については、八尾市危機管理対策本部会議において、府の通知に基づいて対応していくことと決定されており、令和3年8月16日付で当該校に対して大阪府教育委員会からの通知内容に基づき、市教育委員会の通知を發出しております。

今回の通知内容に該当する学校については、中学校で3校あり、2校は長崎県へ、1校は滋賀県へ行く予定です。

対象校については、現在、大阪府教育委員会が準備した唾液採取型のPCR検査を実施しておるところです。

今後につきましては、大阪府のPCR検査は簡易検査になりますので、大阪府のPCR検査において陽性判定となった対象者については、市のPCR確定検査を実施する予定です。

各学校で計画されている修学旅行、宿泊学習が安全・安心に実施できるよう対応を進めているところです。

以上、簡単ではありますが、報告とさせていただきます。

**【中山教育長】** 検査対象が8月22日から31日までに修学旅行を実施する場合ということで、本日、新聞では9月1日から大阪府は修学旅行は原則延期ということで報道されておりますが、今報告のありました3校につきましては 前回の緊急事態宣言時の通知に則って、8月中の出発であればPCR検査を実施して陰性を確認した上で出発するということが、学校はその方向で現在、取組みを進めています。

この報告について委員の皆様、質疑等ありましたらお願いいたします。

**【岩井委員】** 私も報道で、9月1日からは修学旅行や宿泊学習等は延期または中止にするということを聞きましたが、1日でも違えばということで、この辺りの関連はどうなんでしょうか。

**【黒井学校教育推進課長】** 冒頭申し上げましたとおり、現在の八尾市教育委員会の対応としましては、市の本部会議で、府の通知に基づいて対応していくということですので、通知に基づいて対応しているところではありますが、委員ご指摘のとおり9月1日から出発する部分については、泊等関係なしに府県間の移動を伴う活動全てについて原則延期とするということで、8月末迄に出発する学校との違いは出てきております。

大原則としてこの通知に基づいて対応はしておりますが、現在8月に実施する学校につきましても、PCR検査を実施したから安全で行けるということではなく、日々、各学校の行先としている場所の感染状況も変わってきておりますので、毎日旅行会社等を通じて、もし現地で発熱した場合に医療機関等の受付をしてもらえるのか等様々な状況を確認しながら、現在は行く方向で進めているところです。

ただ、当然、今後行き先の府県が受入自体ができないとなった場合には、急遽延期の対応をするということも生じてくるかと思いますが、現段階では、毎日状況を確認しながら

実施に向けて対応しているところです。9月以降の実施については、この期間に当てはまる学校については、延期等の判断を、当該通知を受けて行っているという状況です。

【中山教育長】 岩井委員、よろしいですか。

【岩井委員】 はい。

【中山教育長】 他の委員の皆様、いかがですか。

【水野委員】 再確認ですが、8月12日に府の教育委員会から通知があつて、八尾市としては、府の通知は尊重するという決定が既にされていたうえでのこの決定ということで理解してよろしいでしょうか。

【黒井学校教育推進課長】 本日も八尾市の危機管理対策本部会議が開かれますが、現在のところは前回開いた会議の中で、府の通知に基づいて対応していくという市としての方針がまず決定されておりますので、教育委員会においても原則的には、府の通知に基づいての対応を市としても行い、その上で学校長に対して通知しているという状況です。

【水野委員】 つまり市のガイドライン、市の方針に則って教育委員会として動きをされたということで理解しました。ありがとうございます。

【中山教育長】 もう一度説明いただきたいのが、PCR検査の対象校が3校ということで、その状況について詳細を報告いただければと思います。

【黒井学校教育推進課長】 今週8月16日(月)に府からPCR検査のキットが3校とも学校に到着しております。3校で子ども及び保護者に周知する期間については違いがあるものの、一番遅い学校でも18日(水)迄には周知しており、元々登校日を設定した学校もあれば急遽、保護者向けの案内を出して、対象学年の生徒の登校日にして、そこで生徒への説明を行い、また保護者への承諾ということで、保護者向けの文書を持ち帰ってもらう形で、自宅で代理採取をしていただき、昨日19日(木)迄には学校で回収をし、本日午後に業者が回収に来るといった段取りになっております。

業者で回収したPCR検査の結果につきましては、週明けの23日(月)に学校に連絡があるということで聞いております。もし、そこで陽性という判定が出た者については、至急教育委員会とも連携しながら、先ほども申しあげました市のPCR確定検査を実施していくということで、当該の家庭には学校を通じて、今後の対応について説明をするとともに、教育委員会としては、市のPCRキットの依頼であったり、次の確定検査に向けての動きを取っていくということで、出発前ではありますが、日程等を逆算した中で、実施日までにはそれぞれの生徒の状況について安心・安全というところを確保したうえで、実施に向けて対応を進めているところです。

【中山教育長】 この件に関して説明した段階で、生徒または保護者に混乱等はなかったのか教えていただけますか。

【黒井学校教育推進課長】 学校とも毎日やり取りしておりますし、教育委員会にも、例えば府のPCRの検査キットがどこのメーカーのものなのか等といった問い合わせは頂いているものの、修学旅行等に行くことそのものが如何なものかといった声は届いておりません。

今後、当然、不安により修学旅行等を欠席するという判断をされる家庭ももしかしたらあるかもしれませんが、そこにつきましても、授業等においてもコロナの不安で欠席する児童・生徒に対する従前からの対応と同じく、その後のケアであったり、事後の対応というところにつきましてもは学校で丁寧に行っている状況です。

【中山教育長】 委員の皆様、何かございませんか。

【村本教育長職務代理者】 修学旅行等を子ども達は大変楽しみにしているでしょうし、また良い思い出にもなるでしょうから、是非とも行かせてあげたいと思っています。

ただ、日数があまりありませんので、陽性者が出て、濃厚接触者等色々な問題が出てこないか心配しましたが、今の説明を聞かせていただきまして、日程的には何とか間に合うということですので安心しました。是非とも無事に行けることを祈っております。

以上です。

【中山教育長】 行先である長崎県と滋賀県についてはどういった状況でしょうか。

【黒井学校教育推進課長】 毎日、学校は現地とやり取りをしておりますが、一部、行程として元々考えていた施設で受入れができなくなったという話は入ってきていますが、全行程として修学旅行の意義が達成できるのであれば、細かい部分については予定を変更しつつ対応していくということで、今のところ3校とも調整をしておりますが、刻々と感染状況も変わっていますので、今後の状況によっては、現地の方で、病院も含めて受入れが難しいということになれば、その時点で延期することは止むを得ないでしょうし、教育委員会としてもしっかり連携しながら対応していきたいと考えております。

【中山教育長】 学校教育推進課は他市の状況について確認してくれていますが、八尾市と同じような状況かと思えます。

委員の皆様、他にはございませんか。

それではないようですので、本報告についてはこれで終わらせていただきます。

なお、報告事項②及び③につきましては、先ほどお諮りしたとおり非公開で行いますので、傍聴の皆様、申し訳ありませんが、ご退場いただきますようによろしくお願いいたします。

(以下、非公開報告)

【中山教育長】 それでは再開させていただきます。

報告事項③「八尾市立小学校及び義務教育学校（前期課程）の学校給食の無償化について」、山本学務給食課長より報告願います。

【山本学務給食課長】 それでは、「八尾市立小学校及び義務教育学校（前期課程）の学校給食の無償化について」報告いたします。

恐れ入りますが、「八尾市立小学校及び義務教育学校（前期課程）の学校給食の無償化について」の資料をご参照願います。

本市では、新型コロナウイルス感染症対策を最重点課題として、「市民のくらしの安全確保」「市民生活への支援」「地域産業への支援・活性化」を3つの柱に、市民の命、暮らし、健康を守るための施策を展開してまいりました。

また、学校給食の無償化につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響や他市の状況を鑑み、検討を重ねてきたところでございます。

昨今の新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、子育て世代をはじめ、多くの世代で負担が生じております。

このような中、子育て世代への支援策として、令和3年11月から令和4年3月の5か月の市立小学校及び義務教育学校前期課程の給食費を無償化し、保護者の負担軽減を図ってまいります。

補正予算額は1億9,875万円で、令和3年9月市議会定例会に提案してまいります。

当然のことですが、無償化期間におきましても、献立の内容や食材について、現状と同程度の水準を維持し、栄養バランスのとれた学校給食を提供してまいります。

また、令和3年11月以降の徴収済の学校給食費がある場合は、保護者に返還または、教材費等の徴収金の費用に充当いたします。

なお、次年度以降につきましては、新型コロナウイルス感染状況の影響や本市の財政状況を鑑み、検討してまいりたいと考えています。

以上、甚だ簡単な説明ではございますが、「八尾市立小学校及び義務教育学校（前期課程）の学校給食の無償化について」の報告とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

【中山教育長】 ただいまの報告につきまして、委員の皆様、質疑等ございましたらお願いいたします。

【村本教育長職務代理者】 今回報告の給食費無償化は児童一人あたり、どの程度の負担軽減となるのでしょうか。

【山本学務給食課長】 本市の小学校給食費は、小学校1年生、2年生の低学年は月額3,800円、小学校3年生、4年生の中学年は月額3,900円、小学校5年生、6年生の高学年は月額4,000円でございます。

令和3年9月市議会定例会の補正予算案を議決いただきますと、児童一人あ

たり、5か月分で低学年19,000円、中学年19,500円、高学年20,000円の負担軽減となります。

【村本教育長職務代理者】 保護者としてはありがたいことですが、5か月の無償化の総額で約2億円になります。この施策を実施するにあたりまして、所得制限を設けるのでしょうか。また、国や府からの補助はあるのでしょうか。

【山本学務給食課長】 まず、今回の小学校学校給食費の無償化につきましては、新型コロナウイルス感染症対策における子育て世代への支援策として実施するため、所得制限は設けません。

また、市独自の施策のため、国や府からの補助はございませんが、財政調整基金を活用し、今後、国から臨時交付金等があれば、その財源を活用すると市長部局から伺っております。

【村本教育長職務代理者】 わかりました。ありがとうございます。

【中山教育長】 他の委員の皆様、いかがでしょうか。

【岩井委員】 ここ何日間もずっと大雨が続いていますが、近年の天候不良や大規模自然災害、新型コロナウイルス感染拡大、人件費等の高騰の影響もあり、学校給食の食材費もかなり値上がりしていると思いますが、現在の給食費で、栄養バランスのとれた学校給食は提供できているのでしょうか。

【山本学務給食課長】 現在の小学校給食費は、平成28年から据え置き、食材の変更や献立の工夫などを行い、食材費の高騰に対する対応を実施してまいりましたが、その工夫だけでは、成長期にある児童の心身の健全な発達のための栄養バランスの取れた豊かな学校給食を提供するには、かなり厳しい状況ではございます。

ご指摘のとおり、新型コロナウイルス感染拡大の影響をはじめ、大規模な自然災害、人件費の高騰等から年々食材費は高騰し、他市も苦慮され、値上げを余儀なく実施されているところもございます。

また、現在の本市の小学校給食費は、中核市や大阪府内の学校給食費の平均よりも低い状況にございます。

栄養バランスのとれた学校給食を提供できるよう、これまでも社会経済状況や物価等の背景を考慮し、5年に一度程度見直しを実施してまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響等を鑑み、今後十分検討してまいりたいと考えております。

【岩井委員】 ありがとうございます。



【中山教育長】 ぎりぎりのところで頑張っているという状況だと思います。  
水野委員、いかがでしょうか。

【水野委員】 今お伺いまして、他市と比べても、八尾市は本当に頑張っておられることがよくわかりました。

無償期間中に給食費をどうしても値上げせざるを得ないといったことはなく、引き続き、令和3年度は頑張っただけだと理解してよろしいでしょうか。

【山本学務給食課長】 大変厳しい状況ですが、令和3年度につきましては、現状の給食費で、工夫を重ねながら、学校給食を提供してまいりたいと考えています。

また、国が示している「学校給食摂取基準」の栄養素を十分摂取し、安全安心な小学校給食が提供できるよう、栄養士をはじめ、学校現場、教育委員会が一丸となり、引き続き、努めてまいりたいと考えています。

次年度以降の学校給食費の値上げや学校給食の無償化につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響や財政状況等を鑑み、関係機関と十分協議し、検討してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

【中山教育長】 実際には、これまで5年に一度は値上げということで進めてきましたが、この間、本当であれば、一昨年あるいは昨年度に値上げをしたかったですけれども、新型コロナウイルス感染拡大する中で、家庭の台所を揺るがせてはいけないうろうということで、これまでぎりぎり辛抱してきています。ただ、令和2年度に、子ども達の国基準のエネルギーの摂取量が上がったこともありますので、その部分も含めると、食材費の高騰等に対してどうしていくかということは今後の大きな課題になるかと思っています。何とか今年度はやっていくということでご理解いただければと思っています。

山本課長、補足等あればお願いします。

【山本学務給食課長】 本当に厳しい状況が続いております。ただ、この新型コロナウイルス感染症拡大の中で、保護者負担を求めるといのは難しい部分もございますので、次年度以降の無償化も含め、様々検討してまいりたいと考えております。

【中山教育長】 引き続き検討していくということですが、今回の補正予算については、令和3年11月から令和4年3月の5か月間ということですのでよろしくお願いいたします。

【中山教育長】 この報告につきまして、委員の皆様、質疑等ございませんでしょうか。  
よろしいですか。

それでは、ないようですので、以上をもちまして8月定例教育委員会を終了いたします。